

■教育研究の目的（大学）

学部および学科の教育研究の目的、人材育成に関する目的は以下のとおりとする。

(1) 文学部

本学の建学の精神であるキリスト教の愛の精神と人文系の学問の教育によって、個人の健全な人格形成を促すとともに、卒業後は、自己実現から発展して、現代社会の課題に積極的に向き合い、その発展に貢献し得る知見と能力を持った人材の育成を目的とする。

ア 英語学科

英語を学ぶことによって柔軟な国際性を身につけ、個性豊かに創造性を發揮して、自分自身を高めるとともに、さまざまな形で社会に貢献する人材の育成を目的とする。

イ 日本語日本文化学科

日本語・日本文化についての深く豊かな教養のうえに、現代日本社会における言語現象・文化現象を的確に分析する能力を身につけ、自らの考えを適切に表現し、主体的に発信できる人材の育成を目的とする。

ウ 総合芸術学科 ※2019年4月募集停止

文芸の世界の広がりをたどりながら、学んだことをさらに調べて考察し、自分のことばで表現することを通じて、ことばの力を中核とした幅広い知識と人間としての強さを身につけた人材の育成を目的とする。

(2) 人間科学部

本学の建学の精神であるキリスト教の愛の精神と人間諸科学を基本とした教育を通じて、他者への思いやりの心を持って社会へ貢献することができる人材を育成すること、および社会科学、自然科学という複合的な視点から、「人間とは何か」、「よりよく生きるためにはどうすべきか」を探求し、よりよい方策を提案し、「健康で人間らしく質の高い生活」の実現と継承に資する人材の育成を目的とする。

ア 心理学科

人の心と行動を調査・分析する実証的な研究方法に加え、さまざまな実習等を通して心の問題解決に必要な知識と技術を身につけ、問題解決の方策を社会に提案できる人材の育成を目的とする。

イ 都市生活学科

都市化された社会における生活をさまざまな視点から研究することにより、人間らしい質の高い生活を創造・提案できる人材の育成を目的とする。

ウ 食物栄養学科

情報化の進んだ社会における人間の行動に関する知識をもとに、傷病者に対する療養のための栄養指導、健康保持増進のための栄養カウンセリング、特定多数の人々に対応する給食経営管理等を行う管理栄養士の養成を目的とする。

エ ファッション・ハウジングデザイン学科

ライフスタイルに関するデザインの専門知識・技術と同時に、人間科学的・生活学的な視点と深い教養に根差し、調和のとれた生活や地域貢献に資する具体的で創造的なデザインを提案できる人材の育成を目的とする。

オ 生活学科都市生活専攻 ※2017 年4 月募集停止

都市化された社会における生活をさまざまな視点から研究することにより、人間らしい質の高い生活を創造・提案できる人材の育成を目的とする。

カ 生活学科食物栄養専攻 ※2017 年4 月募集停止

情報化の進んだ社会における人間の行動に関する知識をもとに、療養のための栄養指導、健康保持増進のための栄養カウンセリング、特定多数の人々に対応する給食経営管理等を行う管理栄養士の養成を目的とする。

キ 子ども発達学科 ※2019 年4 月募集停止

人間理解についての心理学・教育学等の専門的知識と具体的な技能に加えて、教育現場で応用可能な知識・技能や子育て支援のスキルを習得し、学校・幼児教育・保育・家庭・地域における教育活動ないし子育てを推進できる人材の育成を目的とする。

(3) 教育学部

本学の建学の精神であるキリスト教の愛の精神と教育・保育に関連する学問の教育によって、教育に対する使命感を育成し、学校教育における高度な専門的知識や社会における子育て支援のスキルを習得させ、学校で教員として活躍できる人材、家庭や地域社会や教育関連企業で教育活動及び子育て支援を推進できる人材の育成を目的とする。

ア 教育学科

教育学・保育学関係の知識と実践的技能を習得し、幼児教育から中等教育までの発達の段階や特性を踏まえ、多様な教育的ニーズに応じ、そのニーズにふさわしい指導方法や学習スタイルを選択し、たえず工夫して実践できる人材の育成を目的とする。